



えのしろ

よっかいちしりつみえきたしょうがっこう
四日市市立三重北小学校

れいわ ねん がつ かほつこう
令和2年6月9日発行

がっこうもくひょう
学校目標

こころゆた ともにまな あ こ いくせい
心豊かにたくましく、ともに学び合う子どもの育成



コロナウイルス感染症と熱中症対策

しんがた 新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式が国の専門家会議で示されました。

がっこう 学校においても、きゆうすい 給水タイムを取るなどして、こまめにすいぶんほきゆう 水分補給を取るようになっています。また、かんき 換気をしながらくうちよう 空調やせんぷうき 扇風機を回すなどのたいさく 対策をとっているところです。そのほかにもおんどう 20分休みは、おんど 温度としつど 湿度をみながら、じどう 児童にマスクをはずしてあそぶ 遊ぶこともか 可としています。

また、ねつちゆうしょう 熱中症予防行動のれいごん 留意点（別紙1）もはいぶ 配布させていただきました。がっこう 学校とほごしや 保護者・ちいき 地域がいつたい 一体となって、あたらしい 新しい生活様式の中でねつちゆうしょう 熱中症等のじこ 事故を防ぎたいと思います。

よっかいちしねつちゆうしょうたいさくいんかい 委員 館和宏先生から 市内各学校へのメッセージ



6月に入り蒸し暑い日が続いています。令和2年度からのエアコン稼働を心待ちにしていたさなか、世界的に新型コロナウイルス感染症のパンデミックが起きました。

夏あるいは運動時のマスク着用というのは、想像もしていなかった事態で、熱中症対策と新型コロナウイルス感染症対策は、相反するものです。

呼吸には、酸素を取り込み、二酸化炭素を排出するだけではなく、犬の呼吸をみてわかるように体温を下げる体温調節としての重要な役割があります。

マスクを着用することで、体温を下げにくくなって熱中症になりやすくなることから注意が必要です。教室のエアコンを積極的に活用し、クールダウンを図ってください。

令和2年5月に、環境省とスポーツ庁から、指針が出ておりますが、暑い日や運動時には、マスクを外すなど、子どもさんの様子を見ながら、臨機応変に対応するしかないのが現状です。

この指針を参考に子どもたちが暑い夏を安全に過ごせるように改めてご協力をお願いいたします。



館 和宏（たちこどもクリニック）